

刊夕 日八月六

常 警 日 新 報

定価一冊五銭 六月五拾銭 郵税五銭
廣告料五號十二字 行金五拾銭
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常警日新報社 東京市本町三丁目三番
電話 六三〇〇
印刷所 常警日新報社 東京市本町三丁目三番

本能の調節 [四]

醫學博士 諸橋 鐵彌

次に注意すべき事は、ある本能的傾向が特に強いと、或は後天的影響で特に強くなると、殊んとあらゆるものが其手段の様に見え、外の本能も、本能も其本能の手段となり、其本能の色彩を帯びて來ます。どの本能が強調せられて他を手段化するかは半ばは其人の遺傳性にもよりますが、半ばは生後の影響及時々の事情にもよります。例へば世の中がせち辛くなりますと、營養本能に關するものが中心問題になり、あらゆるものがパンの問題に結びつけられます。又、不自由のない生活をして居ても此本能的傾向が強いと、旨い物を食べる事に對し色々な事を手段にし犠牲にする様になります。憤怒も恐怖も競争も好奇心もたべものを中心にして働き、注意も記憶も思考もたべもの事に對して特によく働きます。たべものに縁のない事は空疎な問題としてそれに對し本氣になれなくなり、動物、原始人の様な幼稚な心はさうなり勝ててあります。子供の心も一時は概してそ

んな風に傾きますが、いつ迄もそれでは文化人として社會に伍する上に困ります。長ずると共に徐々にもつと高級な事に興味を持たせる必要があり、又生殖本能又は性的本能が強くなると殆ど萬事が其色彩で色とられ、色々の事、場合によつては生に對する執着すら其爲めに犠牲にします。蒐集本能も一切を其手段とする程に強くなる事がありません。何を蒐集するかは後天的に定まるのですが、金を集めると云ふ形で此傾向が強くなつたのが所謂守銭奴です。何の爲めと云ふ事はなく、金を集める事其事が目的になつて居ます。

かう云ふ風に色々の本能的傾向——勿論これに經驗が加はつたもの——が強調せられて人格の中心的位置を占める事が出來ますが、放置すると有機的要求に直接な本能が中心になる傾があります。これは生物に最も古く、最も植強く植付けられて居るせいであり、また、教養のない人間には食物の事や性的事然も比較的肉體的の事が興味の中心になつて居る場合が多いのはその爲めであり、然し文明人としてかゝる動物的狀態からもつと高昇しなければ

なりません。それには遊軍的本能を基礎にしてみつと文明的に價値あるものに興味を向ける必要があり、三、四歳の幼児でも數や文字や歌や音楽や道徳上の事實等に對し可なり強い好奇心や競争心や喜び等を持つ様にしむける事が出來ます。

近 詠

吉岡 聖 山

雨に惱む蝶に玻璃戸に迷ひ來し
一鳥はテューリツシバばかりの月夜かな
ツト落ちし青梅を鶏追ふて行く
糸柳 川添町の軒灯
囀りや赤井薬師を抜けにけり

歯科口腔外科

レントゲン科

平町土橋通り
電話三三番

原齒科醫院

院長 東京齒科 原 精一
東京齒科 醫學士 柏倉武男

御參詣團體募集

柳津。日光團體定員超過に付第二一回募集

柳津虚空藏尊(猪苗代湖)白虎隊廻り
出 申込切 六月九日
發 六月十日午前四時

鹽釜神社

竹頭稻荷參拜—仙臺正宗公三百
貸切自動車賃御一名様 金貳圓八十錢
六月十三日切 十四日午前二時出發
出 申込切 六月十五日
發 六月十六日午前一時

主催 尼子遊覽部

電話六四〇番

一冊の代金で

御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

初夏の洋服賣出し

爽やかな初夏の御石料に内外の新製優秀生地
のボーラ單背廣を取揃へました
特價品 シルター單折襟上下 八圓より
シルターボーラ單折襟上下 九圓五十錢
上等シルターボーラ三ツ組 十五圓より

●中・高學校の國防色制服を取揃へました
國防色制服上下(六號—三圓、七號—三圓五十錢、
八號—三圓三十錢)
黒ギヤバ上下三圓より、昭和セル上下三圓より
中學上等霜降小倉上下二圓二十錢より
(初夏向きの變系折襟上衣、又實用向き上衣澤山)
取揃へました。

外に霜降、小倉服、又男女小供服が澤山取揃へて有
りますから散歩がてら一度信用堂洋服店へ御立寄り
下さい……。

信用堂洋服店

平町三丁目一〇

新緑は招く

花も散つて、自然は緑の
世界と變りました。
野に山に、ハイキング
の好シムです。
MSカメラを貴方の樂
とせ一日を永遠に残すこ
とでせう。



少年用 年用 少用
トスベ 型ニロフ
十二圓 十二圓 十二圓
十五圓 十五圓 十五圓

新型MSカメラ各種材料入荷
部ラメカやみづい 前驛平

ビール黨のビール

(キリンビール本社直送)

キリン生ビール

容量比較
生ジョッキ 四合入 金四十五錢
キリン瓶詰 三合五勺入 金五十錢

平會館

電 624

稲苗大不足

殊に山間方部甚しく

郡下農民大恐慌

既報郡下農村は天候不順に依る苗の腐敗病續出で被害を蒙つた結果相當苗不足を生じ田植間近に迫つた農家は大恐慌を來して居る、殊に川前、内郷、澤渡、箕輪地方が甚だしく同方面農家は盛んに苗の賣買が行はれ、最初一把五厘乃至一錢の取引であつたのが現在では十錢前後と云ふ高値を見せて居るので小作農家達では悲鳴を揚げて居る者が多いと

より廿九日まで行はれる本年度簡閲点呼第四區執行官

四倉水道工事 起工可決

明年度工費十四万圓 年度七万の新財源

江名町會

四倉町の水道敷設工事は明年度工費十四萬圓で着工すべく去る五日の町會で正式に可決されたが同案は十一年度末から通水し之れに依つて生じた町債は廿二年目で完済し次年度から毎年六萬七千三百十八圓の利益を擧げ得る豫定である

水道起債可決

江名町では去る六日午前十時から町會を招集し小學校建築及び是が工費起債の件上水道工事費借入の件等を附議した

郡下教務主任會

げふ平二校で數件附議

郡下教務主任會第一案整理委員會は今八日午前十時より平第二學校作法室にて開催の諸訓導が出席國民精神涵養上修身國史國語科取扱に付留意すべき点如何について協議した

藤田錦 小野勿來 石井小名 花井江名 梅森内郷 荒平第二 松本豊間 高信四倉 北郷下三坂 佐藤箕輪
大井川氏任命 警中 大井川教官は來る八月九日

胡瓜や茄子大不作

昨年より三割の減

石城地方農家の春時蔬菜のうち胡瓜、茄子等は去月中旬の植付期當時例年になく降雨に逢つた結果根付悪く成育期である最近未だ完全な發育を見せず例年より一週間位遅れて居るので胡瓜、茄子等の收穫は二三割減収するものと見られて居る

書道發會式

あす平二校で

書道同好者を打つて一九とす平町聯合書道會創立發會式は、明日九日午後一時より平第二小學校にて開催されるが當日は名鶴流を以て縣下に名高い書道の大家双葉郡新山町の半谷松湖先生が臨席する筈、尚一般入會希望者は此の機會に是非申入れたいと

女訓導大會

平から二名出席

平第二小學校蛭田、千葉の兩訓導は今八日より福島女子師範校で開かれる縣下女教員大會に出席した、尚千葉訓導は家事細目編成に關して講演を試みる由

に任命された

平町 人事

△長橋町六二 小野貞喜氏 三女知子
△婚 姻
△七軒町二九 櫻本富一氏 (二七) 双葉郡浪江町字前畑延田チヨノ(二二)
△死 亡
△搔植小路二五原タマ(五一)さん

市原醫院

平町・田町 電話一四四番

藤沼醫院

平町・紺屋町 電話五〇七番

東京短期(前場)

寄付	大引	高値	安値
新東 二五三	二五七	二四〇	二四三
大新 二五九	二六〇	二四三	二四六
新新 二五九	二六〇	二四三	二四六
日新 二五九	二六〇	二四三	二四六
帝人 二五九	二六〇	二四三	二四六
東洋 二五九	二六〇	二四三	二四六
日石 二五九	二六〇	二四三	二四六
日産 二五九	二六〇	二四三	二四六
鋼管 二五九	二六〇	二四三	二四六
日電 二五九	二六〇	二四三	二四六

期米

東	京	大阪
当期	中期	先期
一節 二五二	二五七	二五九
二節 二五二	二五七	二五九
三節 二五二	二五七	二五九
四節 二五二	二五七	二五九
五節 二五二	二五七	二五九
六節 二五二	二五七	二五九
七節 二五二	二五七	二五九
八節 二五二	二五七	二五九
九節 二五二	二五七	二五九
十節 二五二	二五七	二五九

木村醫院

平町六丁目橋際 電話三〇九番

店店主が員を連れて行かれる
正シイ食堂
正シイ喫茶
正シイ酒場

平・田町
レストサロン 電話二五三番

新發賣一文字帽!!

絶体日焦けせず 雨にも丈夫な
いと新らしい 實用新案帽

エバー・ニュー・トロー

四菱編 一・八五
支那麥編 一・〇〇

お電話次第御覽に入れます

田町通り

玉屋洋品店

電話六五六番

夏の雨期にも安心な……

晴雨パラソル

降りにも・照りに両持ちの可能な、シルク張り
で汚れはくならない様に表面は諧調的な濃
淡の巧みな配彩。

・現代趣味の
パラソルと日傘

ツルヤ 電話一四〇番

電話新設

三三〇二番

お魚の御用命は是非弊店へ

平町四丁目

鮮海産 生田目商店

珍客續いて襲來

やつと頼んで四倉方面へ

平町役場大恐慌の事

本八日午前九時頃平町役場へ注射液がきれて一歩も歩けませんと静岡縣岩田郡富岡村字加茂河原生小又由藏（三）がヘロエン液三グラム（三）の給與方願ひ出た何しろ空気が傳染もするといふ病氣の持主なので係員おそる／＼應對し藥を與へて頼む様に四倉方面へ出發させてホツ

靴を盗んで

磐中生退學

被害は仙臺から平へ
學校で斷乎處分

磐城中學三年生佐藤春雄假名は級友の短靴を窃取した事發覺この程退校されたが同人は仙臺某中學校から轉校間もないことであり學校當局で同人の平素の行ひを調査したところ仙臺に於ても又平町に於ても非常な不良であつたので遂に斷然たる退學處分に附したものである

書道の辯

謙遜する千葉先生
▽：書道報國を志す平町各方面の筆に御自信の人々が

いよ／＼昨日聯合書道會の發會式をあげることになつた▽：創立に苦心した千葉第二校長に書海社支部長の腕前をと切り出したら「僕の支部長は上手だからでなく下手だから上手になるやうにと皆がしたんでカラキシ駄目さ」との御返事である▽：ところが前任地保原の素封家の御座敷に水昌様の見事な額に千葉雅洲書とある筆精が千葉先生の字にソツクリだそうなの：一休上手か下手か皆さんひとつ揮毫を御依頼してみても如何です

情夫と共に

人妻家出

けふ捜査願

茨城縣那珂郡大場村字小野農宇留野保之助の内妻野本トヲ（三）は去る五日夫が野良仕事に出掛た留守に情夫と共に行衛を晦したが湯本町方面に愛の巢を營んで居るらしいと本日平署に捜査方を願ひ出た

工費二万圓の

四時橋竣工

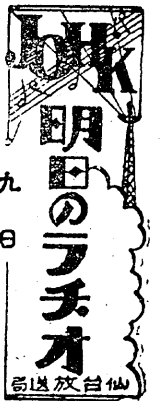
廿八日竣工式
川部村地内四時橋架替工事は昨年十二月より平土木監督所で工費二萬圓の縣工事を

今度は平町に

繭の檢定所

養蠶家の一大福音

濱通り地方の養蠶家は従來繭の檢定に三週間も要した爲め製糸家に甘い汁を吸はれてゐるので平町に繭檢定支所を設置檢定獎勵により公平な相場で取引させやうと云ふ耳よりな話が縣當局で具体化し、既に農林省に國庫補助を申請中であるが



今夜は西東の風
明日は南東の風
雨模様

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
ラヂオ遊王様ごっこお話
話芥川愛子 獨唱芥川由紀子
後六、二五 講演「奥の細道を辿る」宮城縣女子専門學校教授飯野哲二
後七、三〇 名所案内競べ
東京「十國時」鎌倉「京都」「琵琶湖巡り」熊本「宮崎」
後八、〇〇 世界音楽めぐり
後八、三〇 浪花節「加賀」
後九、五五 佛法僧鳴聲
後九、三〇 時報「ニュー」
氣象通報 番組豫告

豊間道 路竣工

十日祝賀式

豊間村が去る四月より工費二千圓を投じて着手した大字豊間地内村道の改修工事は此の程竣工したので去る十日午前十時から関係者百餘名を招待して盛大な竣工式を行ふ

小名濱町醫

久保田氏に決定

小名濱町々醫並に學校醫は中村三良氏の死去により缺員中であつたが去る五日の町會で同町の久保田眞氏に決定した

磐陽俱樂部

けふ福島へ

都市對抗野球の本縣豫選試合に出場する湯本町磐陽俱樂部の一行は本八日午前八時半平驛發列車で福島市に出發した

農事傳習會

分場で病害除去

神谷農事試驗場では來月一日特別傳習會を開き作物の

スロヴァキヤ 佐藤弘
前二、〇〇 日曜對策
法要常行三昧 東永山輪
王寺大僧正 大多喜守忍
前二、〇〇 講演「神宮
神田御田植行事に就て」
坂口岩七
前二、一〇 講演「西洋に於ける日本學其の他」
京大助教澤澤久孝
後七、三〇 臺北より
臺灣音樂
後八、〇〇 日曜特輯ニユ
一ス演藝
後八、三〇 落語「豆屋」桂春團治
後八、五〇 チェロと管絃樂
樂一柳信二 日本放送交響樂團

後二、二〇 野球試合實況
東京大學野球聯盟リーグ
戦
後五、〇〇 第八回全國大
學高等專門學校劍道優勝
試合實況
後六、〇〇 子供の時間
ハ一モニカ合奏と獨奏
舞曲「別離」仙臺ハ一ヒニ
カンサエテイ
後七、三〇 臺北より
臺灣音樂
後八、〇〇 日曜特輯ニユ
一ス演藝
後八、三〇 落語「豆屋」桂春團治
後八、五〇 チェロと管絃樂
樂一柳信二 日本放送交響樂團

一訓導青森へ 平第一
小學校水竹、松本（政）の
兩訓導は明九日岩手縣一の
關中里小學校に開催される
國語科講習會へ受講の爲め
出張した

平裁判たより
△石城郡錦村大字中田昭和
人絹工場設備音吉方人夫佐
々木定美（三）同工場佐々木
飯場内岩手縣生れ土工小野
寺正夫（三）の兩名に係る昭
和人絹工場より銅線鉛板其
の他を窃取した事件は平區
香西判事係りで今八日公判
開廷、白水檢事より小野寺
へ一年、佐々木へ八ヶ月と
夫々懲役の求刑あり香西判
事より求刑通り言渡があつ
た

△湯本町大字湯本字三函三
五料理屋米川繁（三）は雇
女の高森ハナ（三）を客席へ
侍べらした事件は幼児虐待

△自動車助手 二十才 高
卒
△漁業雜夫 二十七才 尋卒
△火夫 三十八才 尋三修
△土木技師 三十才 攻玉
工業卒

上田醫院
平町南町
電話一九二番



明治太平記

(無断複製 上段及上流)

(作) 寺島 証史
(監) 野口 雄

第四百十四回

情 艶 (十一)

「オホ、これだけがあたしの身上よ」
「元は河原者の女形だったのか」
「どうしてそれどころか幼少の頃から女に化けて居りましたの」

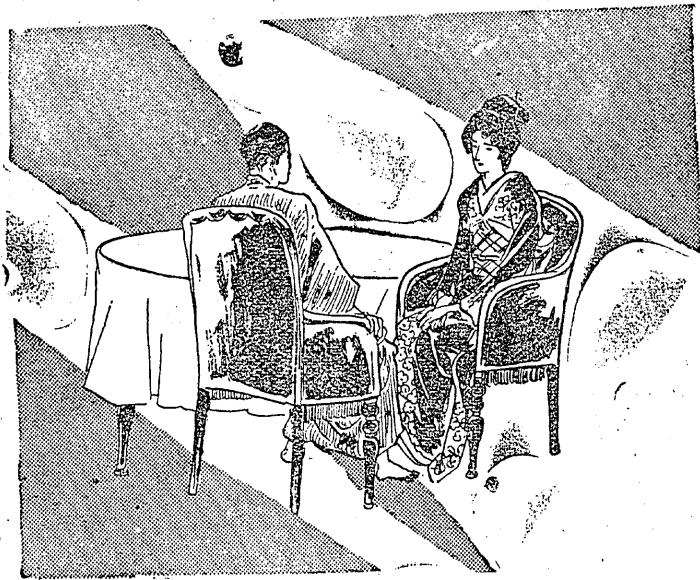
「成程、その女装で随分悪をやつたであらうな」
「御推察の通り、しかも人を斬るのが天技……」

「へえ……木隠と云ひ、お主と云ひ天竺はいま子分を持つて仕合せぢやのう、處でどういふ因縁からパークスのらしやめんと化したのだ」
「なアに遊び半分」
「いや何かいはれがなくてかなふものかい、泥を吐け泥を……」

市之丞は膝を乗り出した

市之丞に問ひつめられて良順は天竺浪人一味の、廣澤兵介暗殺の顛末から更に自分分が選れて大久保通利刺害の重任を帯び、文金高島田振袖姿の小貴婦人に化け當路大官の通ふ延遠館に出入りし好機をとらへて大久保の身邊に接近しやうと企ん

でゐた事を除さず物語つた
「成程、いづぞや天竺が大官暗殺の事を俺に吹聴して居つたが、やはり其の事か……しかし、人斬り、廣澤を刺した嫌疑者としていろ／＼な人物が捕へられ



て居るぜ。だが天竺一味は唯も嫌疑を受けて居らぬではないか」
「さアそんな事あたし存じませんわ、でも廣澤の邸へ忍び込んだのは天竺親方と木隠でした。あたしたちは塀の外に居りましたのよ」
「やはり廣澤の邸へ押し込んだのは事實か」

「オホ、その事……そりやア、おかしい話があるのよ」
良順はやはり小貴婦人になり切つたまゝ語り出したのは、延遠館に出入りするうち肝心の大久保に接近す

した八太郎の重信までがお主に戀慕したといふのかい、え、ちよいと違ひますわ。大隈さんがあたしに云ひ寄つたのは英國公使のパークスに頼まれたからなんですわ」
「パークスのらしやめんになつてくれと云つたのか」
「はい、お前がパークスさんのらしやめんになるのは軍人が國のために戦に往くと同じ事ぢや……と、言つて熱心に勧めなさいましたわ」
「それでその口車に乗つてうま／＼とパークスのらしやめんになつたのか」
「はい、さんざパークスを繙弄してやらうと思ひまして、つひ……」
「嘘をつけい」
市之丞は吐きすてる様に云つた。

した八太郎の重信までがお主に戀慕したといふのかい、え、ちよいと違ひますわ。大隈さんがあたしに云ひ寄つたのは英國公使のパークスに頼まれたからなんですわ」
「パークスのらしやめんになつてくれと云つたのか」
「はい、お前がパークスさんのらしやめんになるのは軍人が國のために戦に往くと同じ事ぢや……と、言つて熱心に勧めなさいましたわ」
「それでその口車に乗つてうま／＼とパークスのらしやめんになつたのか」
「はい、さんざパークスを繙弄してやらうと思ひまして、つひ……」
「嘘をつけい」
市之丞は吐きすてる様に云つた。

10日 検新 体溫計の検査日です
お宅の體溫計は?

◎ 確な体溫計を御使用下さい
◎ 毎月十日の検査日御利用下さい
度量衡 指定販賣人 西村屋藥局
計量器 平・二、電三番

内 科 川井内科診療所
平南町(電話二四三)
川井 安子

毎度有難うございます
野菜サラダ
野茶サラーダ
ピフテキ
洋食
喫茶
宴会
コンパル
女給數名募集
平野前新道通り
TEL・666

看護婦急派
求めに應じ
ます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

景品付大賣出し
景品 九升詰壹樽御買上毎二優
良化粧石鹼三ヶ入壹箱
特賣期間 自六月五日
至七月卅日
井 油醬キジフ
平出張所開設記念
水戸 井傳油醬特賣

定 九	最上	フジ印	三圓九十錢
並	次	フク井印	三圓三十錢
		カク井印	一圓八十錢

平町田町
井傳油醬出張所
水戸市 井傳油醬醸造元
電 四六番
特約店御希望の方へ御報次第参上